

## 高等部 2年 生活単元学習 学習指導案

日 時：平成29年12月13日（水）  
2、3校時（10：00～11：20）

場 所：高等部2年教室

指導者：諏訪由樹（T1） 小野寺藍（T2）

佐藤真理（T3） 武田元春（T4）

小嶋聖（T5） 福士恵美子（T6）

### 1 単元名 「ベジタブルすくすくプロジェクト 比内とりの市編① ～目指せ！お客様満足度アップ！！～」

### 2 単元の目標

知・技	・調理や制作活動の中で、自分の担う役割が分かり、やり方を覚えて自分の役割を果たす。
思判表	・お客様に満足していただけるように友達とアイデアを出し合ったり、効率よく活動するためにやり方を工夫したりする。
主体的	・リーダーを中心としたグループ活動で調理や制作に取り組み、お互いに助け合いながら活動する。

### 3 生徒と単元

本学年は男子11名、女子7名の計18名で構成されている。周囲の様子を見て友達を気遣える生徒がいる反面、気持ちの安定を必要とする生徒、集団行動を苦手とする生徒もおり実態は多様である。今年度は、本場大館きりたんぼまつりでの販売に向けて、外部専門家の指導を受けながらカレーたんぼを改良したり、PR活動に取り組んだりした。その中で友達との意見交換やグループで活動する経験を積み重ね、自分の意見を述べたり、友達と協力したりする姿が見られるようになってきた。自分の意見を押し通してしまったり、意欲を持続できず投げ出したりするなどの課題もあるが、自分たちで課題を見付け解決する過程で、友達の良さや頑張りを認められるようになってきている。

本単元は、「目指せ!お客様満足度アップ!!」を合い言葉に、本場大館きりたんぼまつり以上にお客様に満足してもらうことを目標とし、比内とりの市での販売活動に向けて取り組む単元である。「お客様に満足してもらいたい」という思いから新商品の開発とおもてなしグッズの制作、ゆるキャラの衣装作りの三つの活動に取り組み、次単元の校外でのPR活動につなげていく。グループ別の取組は、生徒が最後まで自分の役割を果たしたり、自信をもって考えを述べたり、生徒同士の関わりがさらに広がると考える。また、定期的に意見交換会を設け、他の班から意見をもらい改善していく中で、生徒たちが自ら考えたり、友達の意見を受け入れたりして試行錯誤しながら課題解決する姿が期待できると考え、単元を設定した。

指導に当たって「主体的・対話的で深い学び」が実現するよう以下の点に留意する。

- ・生徒が役割を意識し、責任をもって果たせるように、生徒同士で役割を共有して繰り返し一緒に活動したり、活動と活動をつなげて連帯感を感じられるようにしたりする。
- ・生徒同士で課題を見付け、課題解決するために意見を出し合いながら話し合いを進められるように、安心して発言できるグループ編成にしたり、話形を記したシートを準備したりする。
- ・生徒同士が自然に関わり合いながら活動できるように、動線や環境に配慮したり、教師もメンバーの一員としてグループで活動し、生徒同士をつなぐ役割を担ったりする。

4 指導計画 (総時数30時間)

小単元名	小単元の目標		学び方			主な活動内容	時数
			主	対	深		
(1) きりたんぽまつりを振り返ろう	思判表	・きりたんぽまつりの反省から改善点を見い出して意見を交換する。	○	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・きりたんぽまつりの反省をまとめる(掲示作り)</li> <li>・活動グループ分け</li> </ul>	3時間
	主体的	・友達と協力してきりたんぽまつりの活動をまとめる。(掲示)					
(2) 開発・制作に取り組もう	知・技	・調理や制作の手順を覚え自分の役割を果たす。	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新メニューの開発</li> <li>・おもてなしグッズの制作</li> <li>・ゆるキャラの衣装作り</li> <li>・意見交換会①</li> </ul>	18時間 (本時15, 16/18)
	主体的	・リーダーを中心に友達と協力して制作や調理に取り組む。					
	思判表	・意見交換会で自分の意見を発表したり、提案された意見をもとに工夫できるところを班のメンバーと相談したりする。	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新シフォンケーキ作り</li> <li>・おもてなしグッズ</li> <li>・ゆるキャラの衣装作り</li> <li>※意見交換会①を受けて改善する。</li> <li>・意見交換会②</li> </ul>	
(3) 校内試食会を開こう	思判表	・比内とりの市に向けて、効率のよい提供の仕方やお客様に喜んでもらえる接客態度を考えて販売活動を行う。	○			<p>【事前準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・接客練習</li> <li>・ちらし作り</li> <li>・PR活動の練習</li> </ul> <p>【校内試食会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シフォンケーキの提供</li> <li>・販売活動のPR</li> <li>・接客</li> </ul>	7時間
	主体的	・友達と協力しながら自分の役割を果たし、販売活動を行う。					
(4) 校内試食会を振り返ろう	思判表	・効率のよい提供方法や接客での改善点に気付き、意見を出し合う。	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内試食会の振り返り</li> <li>・とりの市に向けた地域でのPR方法や活動についての話し合い</li> </ul>	2時間
	主体的	・販売での感想や気付いたことを発表する。					

## 5 本時の計画

### (1) 本時の目標

思判表	・意見交換会で出た意見をグループの中で確認し、改善する部分を意識して制作や調理に取り組む。
主体的	・グループ内での役割や目標を確認して調理や制作に取り組み、友達と協力しながら自分の役割を果たす。

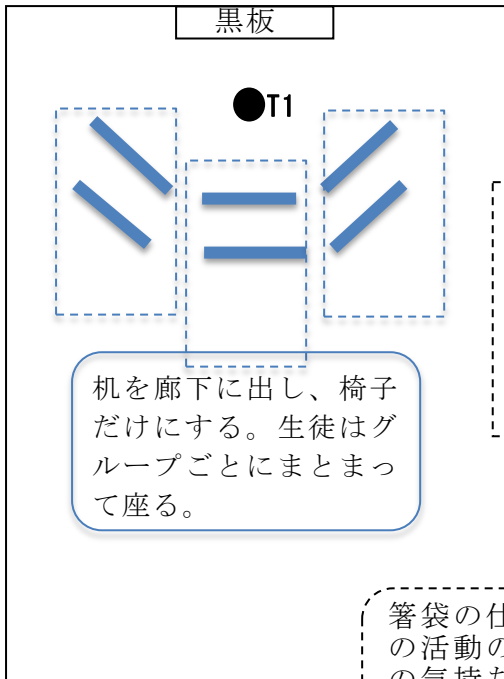
### (2) 学習過程

時間	学習活動	手立てと配慮点	評価の観点
10:00 10:02	1 始めの会をする。 ・あいさつ ・本時の予定 ・各グループの目標発表 ・連絡 ・活動場所へ移動	・生徒が始めの会を進行できるように司会カードを用意する。 ・ファイルを活用し、活動内容や目標を班ごとに掲示する。 ・活動に見通しがもてるように、学習予定表を提示し、簡潔に説明する。 <b>T 1</b>	・活動内容や目標を確認し、本時の活動に見通しをもつことができたか。
10:10 10:50	2 グループ別活動をする。 ①シフォンケーキ作り (生地作りから焼き) ②ゆるキャラ衣装作り (ベスト、マフラーの仕上げと試着) ③おもてなしグッズ作り (着替えボックスの組立) ・役割確認 ・制作、調理 ・清掃 ・班ミーティング (進捗、仕上がり、次回の目標確認) ・教室へ移動	・生徒同士で進行できるように、ミーティング進行カードを用意する。 ・各班のTはリーダーの生徒がグループの進行をできるよう適宜言葉掛けや支援をする。 <b>T 2 (①) T 3 (②) T 4 (③)</b> ・T 1は全グループの進行状況を確認したり活動が滞っている場合には一緒に活動したりする。 ・ <b>L・P</b> が友達と一緒に活動できるように、繰り返しのある活動を準備し、友達とやりとりする機会を設定する。また、安心して活動できるよう教師が側で見守り、気持ちが不安定になったときには休憩を取る。 <b>T 5 (P) T 6 (L)</b> ・報告会で班ごとに発表できるように、本時の進捗状況や次時の目標を班ごとに確認する。	・自分の役割や目標が分かり、活動に向かうことができたか。 ・友達と協力して役割を果たし、班の目標を達成することができたか。 ・友達とのやりとりを通してアイデアを出し合ったり効率のよいやり方を考えたりして制作や調理をすることができたか。
11:05 11:18	3 活動報告会をする。 ・各グループの活動報告 ・今後の学習予定 ・連絡 ・あいさつ	・生徒が報告会の進行ができるように進行カードを用意する。 ・各班の活動が他の班にも分かり一体感が生まれるように、報告会の中で活動の紹介や質疑応答の場面を設ける。	・報告会での発表を聞き、友達の頑張りを認めたり次回の目標を意識したりして活動意欲を高めたか。

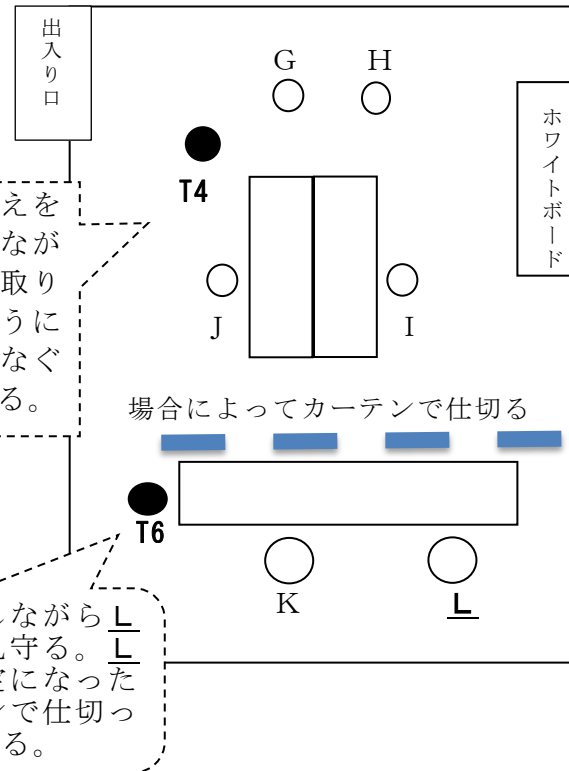
### (3) 本時の評価

- ・生徒側：グループの意見や改善点を意識して制作や調理に取り組んでいたか。  
一人一人が自分の役割が分かり、友達と関わりながら活動できていたか。
- ・教師側：生徒同士をつなぐ言葉掛けや考えさせる発問などの支援は適切だったか。  
生徒主体で活動を進めるための環境設定や補助具等は有効だったか。

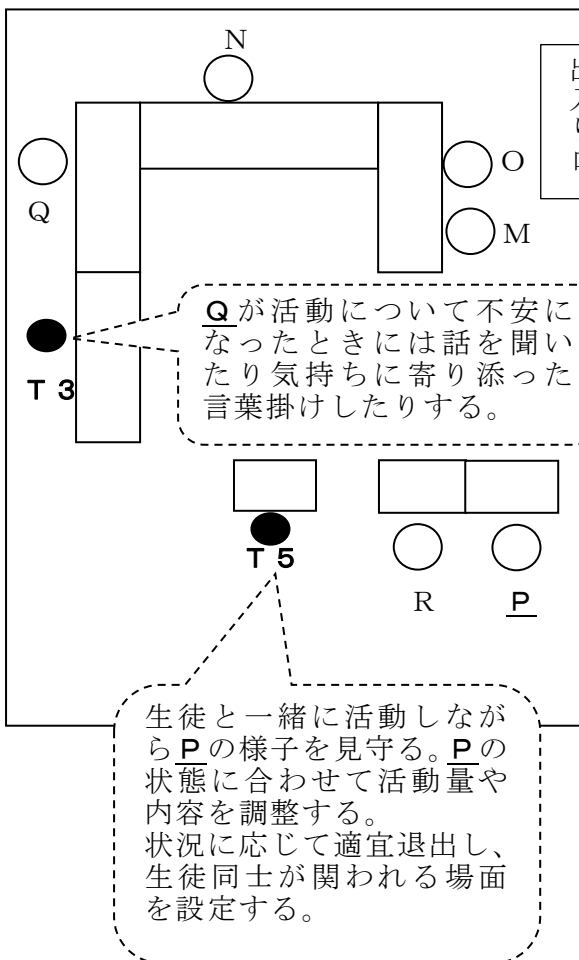
〈4〉環境設定について  
 〈導入・まとめ 高2教室〉



〈ベジすく制作 DIY 班 高1-2教室〉



〈ゆるキャラ（しわあん）班 高2教室〉



〈ベジすく調理班 調理室〉

